

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|--|----------------------------|----|------------------|------------------|-------------|--|-------|
| 【111 人権尊重社会の実現】 …… 資料(1)の頁(P.1) | | | | | | | |
| 111 | 専修学校又は各種学校入校者補助金 | | 1,152 | 0 | -1,152 | 平成13年度末をもって終了した事業であり、平成16年度をもって経過措置が終了したため、事業を廃止する。 | 生活部 |
| 111 | 人権教育セットアッププラン21事業費 | | 33,140 | 0 | -33,140 | 県内すべての幼・小・中学校及び県立学校が人権教育推進計画を策定するという当初の目的を平成14年度からの3年間でほぼ達成したため、当該事業を廃止する。 | 教育委員会 |
| 【121 生涯学習の推進】 …… 資料(1)の頁(P.5) | | | | | | | |
| 121 | 地域と学校が連携協力した奉仕活動・体験活動推進事業費 | | 29,600 | 0 | -29,600 | 県内すべての市町村において、子どもの奉仕活動・体験活動を推進するための体制整備を図るといふ当初の目的を平成14年度からの3年間でほぼ達成したため、当該事業を廃止する。 | 教育委員会 |
| 【122 学校教育の充実】 …… 資料(1)の頁(P.7) | | | | | | | |
| 122 | 私立農業経営者育成高等学校教育費補助金 | | 16,200 | 0 | -16,200 | 国直轄事業移行に伴い、事業を廃止する。 | 生活部 |
| 122 | 変わる高等学校支援事業費 | | 13,856 | 0 | -13,856 | 平成12年度より取り組んできた結果、学校の特色化など、一定の成果が得られたため、事業を終了する。 | 教育委員会 |
| 122 | ファシリティマネジメント推進事業費 | | 6,500 | 0 | -6,500 | データベースシステムが完成したため、今後はこのデータベースを有効活用することとし、事業を廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 第24回近畿高等学校総合文化祭(三重大会)事業費 | | 36,000 | 0 | -36,000 | 平成16年度は三重県が開催県であったが、事業が終了したため、廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 基礎学力向上研究事業費 | | 9,800 | 0 | -9,800 | 平成14年度より基礎学力の向上を図るため、調査や実践的な研究をすすめ、その成果を報告書等で示したことにより、各学校においては、個に応じた指導や評価の客観性・信頼性を高める取組が進む等、本事業のねらいが達成されたため、事業を廃止する。 | 教育委員会 |
| 122 | 新教職員人事管理システム開発費 | | 73,948 | 0 | -73,948 | 平成16年度末に教職員の人事管理に関する新システムの開発が終了するため、事業を廃止する。 | 教育委員会 |
| 【123 青少年の健全育成】 …… 資料(1)の頁(P.9) | | | | | | | |
| 123 | 地域青少年ふれあい環境づくり県民運動事業費 | | 6,400 | 0 | -6,400 | 当初から3ヶ年計画により業務を遂行しており、県としての関与が終了したと考え、廃止する。 | 生活部 |
| 123 | 青少年健全育成協働・連携促進事業費 | | 2,241 | 0 | -2,241 | 当初から3ヶ年計画により業務を遂行しており、県としての関与が終了したと考え、廃止する。 | 生活部 |
| 123 | 青少年補導センター活性化事業費 | | 237 | 0 | -237 | 国からの交付金が廃止されたことに伴い、廃止する。 | 生活部 |

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|--|--------------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|-------|
| 【131 文化が身近に感じられる環境づくり】 資料(1)の頁(P.13) | | | | | | | |
| 131 | イベント等支援事業 | 成果検証 | 70,000 | 0 | -70,000 | 平成17年度に文化戦略を策定することに伴い、文化振興分野の振興策が検討されるため、基金の活用方針を決定していくこととし、イベント支援補助としては平成16年度で廃止する。 | 生活部 |
| 131 | 芭蕉さんがゆく事業費 | | 250,469 | 0 | -250,469 | 周年事業により事業を終了する。 | 生活部 |
| 131 | 総合文化センタースタートアップ事業費 | | 34,935 | 0 | -34,935 | 周年事業により事業を終了する。 | 生活部 |
| 131 | 歴史街道広域ルートウォーキング事業費 | | 1,916 | 0 | -1,916 | 当初から3ヶ年計画により業務を遂行しており県としての関与が終了したと考え、廃止する。 | 生活部 |
| 【211 地域の実情に応じた多様な雇用支援】 資料(1)の頁(P.17) | | | | | | | |
| 211 | 緊急地域雇用創出特別交付金事業 | | 2,084,336 | 0 | -2,084,336 | 平成16年度に基金事業が終了するため、廃止する。 | 生活部 |
| 【221 安全で安心な農林水産物の安定的な供給】 資料(1)の頁(P.21) | | | | | | | |
| 221 | 農業・林業・水産業振興対策審議会費 | 成果検証 | 433 | 0 | -433 | パブリックコメントなど意見の聴取方法が多様化するとともに政策課題が専門化しており、その都度テーマに応じた委員により審議を行っていることから、包括的な審議組織の活用機会が減少しているため、廃止する。 | 農水商工部 |
| 221 | 美しい「みえのうみ」維持・創造プロジェクト事業費 | | 43,628 | 0 | -43,628 | 平成16年度に完了予定であることから、事業を終了する。 | 農水商工部 |
| 【223 農林水産業を支える生産・経営基盤の充実】 資料(1)の頁(P.25) | | | | | | | |
| 223 | 改良普及員資格試験実施事業費 | | 300 | 0 | -300 | 根拠法令等の改正により、17年度より国主体で試験を実施するため、16年度をもって終了する。 | 農水商工部 |
| 223 | 紀南広域交流「らめの郷」創生事業費 | | 78,667 | 0 | -78,667 | うめの郷農地がH15年度末にすべて売却でき、農林水産支援センターが事業実施のため借り入れた資金を補助し終了する。 | 農水商工部 |
| 223 | 合併漁協漁家経営対策資金融通事業費 | | 15 | 0 | -15 | 過年度の利子補給が終了し、事業目的を達成したことから廃止とする。 | 農水商工部 |
| 223 | 懇話会開催費 | 成果検証 | 570 | 0 | -570 | 農水商工部の事務事業に関する第三者評価として、既存の外部監査などの評価とは別に、委員として出席した県民から、それぞれの事務事業等についての評価を受ける目的で設置した懇話会であり、既存事業の見直しや新規事業の計画立案の判断材料として活用でき、一定の成果を得られたため、事業を終了する。 | 農水商工部 |

事業の見直し調査〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|---|--------------------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|-------|
| 【224 農林水産業を支える技術開発の推進】 資料(1)の頁(P.27) | | | | | | | |
| 224 | 資源循環型農業と環境修復研究事業費 | | 1,300 | 0 | -1,300 | 大学・民間企業等との共同研究により、水稲及びイチゴ栽培における堆肥の有効活用、病害虫の生物的防除方法、高圧による種子消毒方法等を明らかにしたことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 224 | 新品種の選定及び地域特産物の高品質技術開発費 | | 1,000 | 0 | -1,000 | 地域特産物の生産基盤強化を図るため、魅力ある新規作物の可能性を調査し、コムギ2品種、カキ、ナシ、ウメ等の特性及び栽培条件等を明らかにしたことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 224 | 環境保全機能評価事業費 | | 900 | 0 | -900 | 農山村地域における環境保全機能を評価し、保全基準の策定・マッピングを行い、環境保全機能を踏まえた地域農業計画作成に貢献できることを明らかにしたことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 224 | 三重県特産品の系統判別技術の開発費 | | 1,656 | 0 | -1,656 | ハタケシメジ及びヒラタケの優良系統を選抜するとともに品種・系統を識別する手法等を確立したことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 224 | イセエビ種苗量産技術開発費 | | 3,452 | 0 | -3,452 | イセエビ幼生の中規模飼育技術がほぼ確立したことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 【232 既存産業の高度化・高付加価値化の促進】 資料(1)の頁(P.31) | | | | | | | |
| 232 | 中小企業単設備貸与事業貸付金 | | 2,989 | 0 | -2,989 | 平成16年度において、中小企業から貸与機関への償還が終了するのに伴い、貸与機関に対する残高対応のための県貸付を終了する。 | 農水商工部 |
| 232 | 広域連携交流事業費 | 成果検証 | 1,594 | 0 | -1,594 | 陶磁器産業という共通の産業を媒介に4県(福井、岐阜、滋賀、三重)が一つのイベントを作り上げ広域交流を実践することができたとともに、16年度をもって開催が一巡したため、当該事業を終了する。 | 農水商工部 |
| 232 | 活力ある商店街づくり支援事業費 | | 6,000 | 0 | -6,000 | 平成14年度から平成16年度までの3か年事業の終了に伴い、廃止する。 | 農水商工部 |
| 【233 観光・交流産業の振興】 資料(1)の頁(P.33) | | | | | | | |
| 233 | 伊勢志摩観光コンベンション機構運営補助金 | 成果検証 | 6,000 | 0 | -6,000 | 平成14年度から3か年の事業として支援してきたが、平成17年度からは、地域によって自立し、運営するため、廃止する。 | 農水商工部 |
| 233 | 2005年集客交流戦略に向けた集客資源の発掘と情報発信事業費 | | 4,523 | 0 | -4,523 | 湯の山地域において、民間と行政から成る地域づくりの推進主体ができ、その推進主体を中心とした事業の実施に目途が立ったため、当該事業を終了する。 | 農水商工部 |
| 233 | 観光資源ネットワーク化推進事業費 | 成果検証 | 803 | 0 | -803 | 平成14年度から平成16年度までの3か年事業の終了に伴い、廃止する。 | 農水商工部 |

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|--|----------------------------|----|------------------|------------------|-------------|---|---------|
| 【234 技術の高度化の促進】 資料(1)の頁(P.35) | | | | | | | |
| 234 | 糖質とポリフェノールによる機能性食品素材の開発事業費 | | 4,448 | 0 | -4,448 | 機能性の高い農産物を選定するとともに機能性糖質・成分の抽出方法及び糖質を多く得るための栽培方法を確立し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 234 | 陶磁器製造技術の高度化・集積化事業費 | | 1,366 | 0 | -1,366 | 土鍋等の耐熱陶器の吸水性・透水性等の性能上の問題を解決するため、特性と機能との関連等を解明するとともに、低環境負荷型釉薬のデータベースを作成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 234 | デザイン開発推進事業費 | | 404 | 0 | -404 | セミナーの開催、情報の収集提供を行いデザイン振興を図っていたが、より効率的・効果的に事業を推進するため「ものづくり技術者育成事業」に統合することし、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 【311 防災対策の推進】 資料(1)の頁(P.37) | | | | | | | |
| 311 | 活断層調査事業費 | | 90,000 | 0 | -90,000 | 国の事業が終了することにより、廃止する。 | 防災危機管理局 |
| 311 | 災害相互支援基金出資金 | | 452,341 | 0 | -452,341 | 被災者生活再建支援基金への拠出を終えたことから、事業を終了する。 | 防災危機管理局 |
| 311 | シナリオ型地震被害想定調査費 | | 50,000 | 0 | -50,000 | 平成16年度に終了予定であることから、廃止する。 | 防災危機管理局 |
| 【321 交通安全対策の推進】 資料(1)の頁(P.41) | | | | | | | |
| 321 | 交通安全スクールプログラム実施支援事業費 | | 822 | 0 | -822 | 平成16年度で策定事業が完了し、成果が認められたため、終了する。 | 生活部 |
| 【322 地域安全対策の推進】 資料(1)の頁(P.43) | | | | | | | |
| 322 | 通信指令室整備費 | | 74,958 | 0 | -74,958 | 通信指令室(110番センター)整備が完了したため、事業を廃止する。 | 警察本部 |
| 【324 食の安全とくらしの衛生の確保】 資料(1)の頁(P.47) | | | | | | | |
| 324 | 化学物質の発ガン性と生体環境に関する調査研究費 | | 973 | 0 | -973 | ナフタレン関連化合物などの環境化学物質による直接的なDNA損傷等について解析した結果、ナフタレン代謝物が酸化と還元サイクルを繰り返して過酸化水素を生成し、DNA損傷を引き起こすことを明らかにしたことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|--|-----------------------------|------|------------------|------------------|-------------|--|-------|
| 【332 子育て環境の整備】 資料(1)の頁(P.53) | | | | | | | |
| 332 | 子育てを地域で支える環境づくり普及事業費 | | 1,360 | | -1,360 | 平成14年度から、子育てネットワークの形成など子育てを地域で支える環境づくりを進めてきたが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、「少子化対策のための子育て家庭応援プログラム」の諸事業の中で、これまでの取組を継承・発展させていく。) | 健康福祉部 |
| 332 | 次世代育成支援行動計画策定事業費 | | 9,558 | | -9,558 | 単年度事業として子育て支援に関する総合的な環境整備を積極的に進めるための県の行動計画を策定したが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 332 | 神経芽細胞種検査費 | 成果検証 | 7,102 | | -7,102 | 小児がんの一つである神経芽細胞腫の早期発見のため、乳児のマス・スクリーニング検査を実施してきたが、早期発見と治療成績との有効な関連が認めがたいことから、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 332 | 新生児聴覚検査検討事業費 | | 773 | | -773 | 単年度事業として、聴覚障害児の早期発見・早期療育を進めるため、新生児の検査やフォロー体制についての検討を実施したが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、聴覚障害児の療育支援体制の整備に福祉・保健・医療及び教育等の関係者が連携して取り組む聴覚障害児療育支援事業に成果を活かしていく。) | 健康福祉部 |
| 332 | 未熟児等ハイリスク訪問指導費 | | 795 | | -795 | 未熟児を養育する家庭の育児不安等を解消するための訪問指導を実施してきたが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、母子保健の支援を総合的に実施する健やか親子支援事業の中で、引き続き未熟児支援を継続していく。) | 健康福祉部 |
| 332 | 保育所子育て対策事業費補助金 | | 100,721 | | -100,721 | 女性の仕事と子育ての両立支援を目的に、低年齢児保育を実施する市町村に対して、経費の一部を補助してきたが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、県次世代育成支援行動計画の中で、特別保育の充実を図っていく。) | 健康福祉部 |
| 332 | 中部地区母子寡婦福祉指導者研究会等補助金 | | 500 | | -500 | 単年度事業として、母子寡婦福祉の増進のためのイベント開催経費の一部を補助したが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。 | 健康福祉部 |
| 【333 地域とともに進める福祉社会づくり】 資料(1)の頁(P.55) | | | | | | | |
| 333 | 健康福祉行政における県と市町村の新たな関係構築事業費 | | 2,525 | 0 | -2,525 | 市町村合併や福祉行政の権限委譲が進む中で、健康福祉行政における県と市町村の新たな関係を構築するための研究等を行ってきたが、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、事業の成果を活かし、市町村と協働しながら、保健・医療・福祉行政を展開していく。) | 健康福祉部 |
| 333 | UD(ユニバーサルデザイン)のまちづくり普及啓発事業費 | | 7,333 | 0 | -7,333 | 県が主体となって実施してきた普及啓発事業については、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、UDアドバイザーを中心とする市民団体や市町村と協働して事業を展開していく。) | 健康福祉部 |
| 【345 障害者保健福祉の推進】 資料(1)の頁(P.67) | | | | | | | |
| 345 | 障害者生活支援事業費 | | 49,817 | 0 | -49,817 | 平成15年度から、支援費制度の導入や、知的障害者福祉業務の町村への権限委譲が実施されるなど、障害者福祉の制度が大きく変わる中、ケアマネジメントの支援を行うための専門員の町村への派遣等を実施してきたが、制度開始から3年が経ち、当初の目的を達成したため、事業を廃止する。(今後は、専門機関等で必要に応じて町村支援を行っていく。) | 健康福祉部 |

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|--|-----------------------------|----|------------------|------------------|-------------|---|-------|
| 【411 資源循環の推進】 資料(1)の頁(P.69) | | | | | | | |
| 411 | 地域水産資源の有効活用研究事業費 | | 2,788 | 0 | -2,788 | アコヤ貝の貝殻等を有効活用するための、貝殻を原料とした螺鈿装飾品の製造方法及び有害化学物質を吸着する成形体の製造法等を確立し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 411 | 無機系廃棄物の建材化研究費 | | 540 | 0 | -540 | ゴミ焼却灰及び酸化鉄系工業副生成物について、ケイ酸カルシウム系多孔質体成形体及びその光触媒複合体としシックハウス症候群原因物質吸着分解能を有する機能性の建材としてリサイクルする方法を開発し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 411 | 食品廃棄物の家畜飼料リサイクル技術開発費 | | 2,655 | 0 | -2,655 | 小麦由来食品製造副産物の飼料利用法や乾燥トウモロコシの利用法を明らかにしたことにより所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 411 | 地域中小企業工業廃棄物有効活用技術研究開発事業費 | | 2,350 | 0 | -2,350 | 鋳物鋤を摩擦方式により再生し、その再生砂で鋳型を作製する技術や硬質陶磁器くずを造粒する方法及び焼成法により固化して多孔質ブロックを製造する技術等を開発し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 411 | 有機性廃棄物のバイオマスエネルギーへの変換利用等研究費 | | 4,633 | 0 | -4,633 | 食品廃棄物の高温メタン発酵によるバイオガス化特性や高窒素鶏糞堆肥の水稻基肥の施用時期等を明らかにしたことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 411 | 街路樹剪定枝等の資源化利用技術開発事業費 | | 1,183 | 0 | -1,183 | 広葉樹、針葉樹の剪定枝等の生ゴミ処理機用副資材、園芸資材として利用するための、最適な蒸煮爆砕条件や有効性等を明らかにしたことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 【412 大気環境の保全】 資料(1)の頁(P.71) | | | | | | | |
| 412 | 公害患者補償給付事業費 | | 86,029 | 0 | -86,029 | 四日市市へ事務移管するため、廃止する。(公害保健医療研究協議会負担金のみ工場・事業場大気規制費に計上) | 環境森林部 |
| 412 | 環境ホルモン調査事業費 | | 8,138 | 0 | -8,138 | これまで実施した実態把握調査により概ね県内の状況を把握できたこと及び今後は国の調査結果を踏まえ対応することから、廃止する。 | 環境森林部 |
| 【413 水環境の保全】 資料(1)の頁(P.73) | | | | | | | |
| 413 | 流域別水環境再生ビジョン策定事業費 | | 8,466 | 0 | -8,466 | 平成16年度でビジョン策定事業が終了したため、廃止する。(今後の施策への展開は既存事業枠での対応となる。) | 環境森林部 |
| 413 | 自然水質浄化機能実験検証事業費 | | 6,083 | 0 | -6,083 | 平成16年度に終了予定であることから、廃止する。 | 農水商工部 |
| 【421 自然環境の保全・再生と活用】 資料(1)の頁(P.75) | | | | | | | |
| 421 | 里山等多様な森林の育成管理技術研究事業費 | | 640 | 0 | -640 | 県内各所の里山の現況把握調査を実施し、育成管理手法を確立したことにより、所期の目的を達成し、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 【431 環境経営の推進】 資料(1)の頁(P.79) | | | | | | | |
| 431 | ISO14001等導入支援事業費 | | 19,760 | 0 | -19,760 | 中小企業等へISO14001認証取得にかかる経費を補助することにより、認証を拡大するという所期の目的を概ね達成したため、廃止する。 | 環境森林部 |

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|---|----------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|-------|
| 【432 環境を守り育てる活動への参加と協働の促進】 …… 資料(1)の頁(P.81) | | | | | | | |
| 432 | 環境保全施設整備助成事業費 | | 4 | 0 | -4 | 環境保全のための施設の設置等に要した資金融資(平成9年度分まで)に対する利子補給期間が終了したため、廃止する。 | 環境森林部 |
| 432 | APEC環境技術交流促進事業負担金 | 成果検証 | 1,400 | 0 | -1,400 | 環境技術情報サイトの設立・運営が軌道に乗ってきたものと判断し、自治体の負担金の拠出を廃止する。 | 地域振興部 |
| 【441 土地の計画的な利用の促進】 …… 資料(1)の頁(P.83) | | | | | | | |
| 441 | 国有財産用途廃止等事務費 | 成果検証 | 132 | 0 | -132 | 平成16年度末までに国土交通省所管法定外公共用財産を市町村に引き継ぐため、事業を廃止する。 | 県土整備部 |
| 【442 水資源の確保と効率的な総合利用】 …… 資料(1)の頁(P.85) | | | | | | | |
| 442 | 川上ダム建設に伴うダム関連支援事業補助金 | | 21,065 | 0 | -21,065 | 青山町南部簡易水道施設整備事業の県費補助に係る事業が完了したため、廃止する。 | 環境森林部 |
| 442 | 川上ダムハーモニーフォレスト整備事業 | | 55,784 | 0 | -55,784 | 当初より平成15・16年度2か年に限定した青山町水源地域整備事業に対する補助事業であり、事業を終了する。 | 地域振興部 |
| 442 | 川上ダム水源地域整備事業交付金 | | 242,572 | 0 | -242,572 | 平成9～16年度において、木津川下流府県から負担金を受け入れ青山町に交付する事業であり、事業を終了する。 | 地域振興部 |
| 【513 科学技術交流の推進】 …… 資料(1)の頁(P.93) | | | | | | | |
| 513 | 海外学会会議参加支援事業費 | | 559 | 0 | -559 | 研究員の資質向上と試験研究機関の研究水準の向上を図ることを目的に事業してきたが、研究開発に伴う成果発表の一環として各研究事業のなかで実施することとし、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 513 | 国内学会参加支援事業費 | | 8,236 | 0 | -8,236 | 研究員の資質向上と試験研究機関の研究水準の向上を図ることを目的に事業してきたが、研究開発に伴う成果発表の一環として各研究事業のなかで実施することとし、事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 513 | 自然環境研究機能検討事業費 | | 920 | 0 | -920 | 自然環境研究機能の現状、必要性等について、学識経験者、環境NPO関係者等からなる検討委員会で検討し、一定の成果が得られたため事業を終了する。 | 総合企画局 |
| 【521 多様な活動主体の参画による地域社会づくりの推進】 …… 資料(1)の頁(P.95) | | | | | | | |
| 521 | NPOとの協働のしくみ構築事業費 | | 1,627 | 0 | -1,627 | 所期の目的を達成したため、終了する。 | 生活部 |
| 521 | NPOとの協働コーディネート事業費 | | 1,545 | 0 | -1,545 | 所期の目的を達成したため、終了する。 | 生活部 |
| 【524 県情報の効果的な発信による情報共有化の推進】 …… 資料(1)の頁(P.101) | | | | | | | |
| 524 | 県政エクスプレスみえ発信事業費 | | 8,804 | 0 | -8,804 | 平成16年度に携帯電話への県行政情報のメール配信システムの開発を行ったが、運用についてはインターネット情報提供推進事業費と一体とした運用を行う方が効率的であるため、廃止する。 | 地域振興部 |

事業の見直し調書〔廃止事業〕

単位：千円

| 施策番号 | 事業名 | 区分 | 平成16年度 当初予算額A | 平成17年度 当初要求額B | 差引 B - A | 説明 | 部局名 |
|---|----------------------------|------|------------------|------------------|-------------|---|--------------|
| 【525 IT (情報通信技術)の利活用によるサービスの高度化】 …… 資料(1)の頁(P.103) | | | | | | | |
| 525 | チャレンジHTリテラシー向上事業費 | | 5,700 | 0 | -5,700 | 平成15年度から障害者のITリテラシー向上のためのIT講習会を実施してきたが、目標の受講者数を達成したため、当事業は廃止する。(なお、IT利活用に関する総合的な情報提供、ITサポートなどのフォロー体制や障害者のITスキルを向上させる人材育成を行う総合的な事業を実施することとする。) | 地域振興部 |
| 【531 地域振興プロジェクトの推進】 …… 資料(1)の頁(P.105) | | | | | | | |
| 531 | 生活創造圏づくり価値創造協働推進事業費 | 成果検証 | 2,386 | 0 | -2,386 | 平成13年度からのセミナーの実施により経営品質の普及PR等所期の目的を達成したため、事業を終了する。 | 地域振興部 |
| 【534 過疎・離島・半島地域の振興】 …… 資料(1)の頁(P.111) | | | | | | | |
| 534 | 東紀州の海・魅力アップ作戦展開事業費 | | 800 | 0 | -800 | 当事業の実施により東紀州ダイビングのPRや協議会内の民間事業者の連携強化等の成果が得られたため、事業を終了する。 | 地域振興部 |
| 534 | 体験の達人育成支援事業費 | | 800 | 0 | -800 | 語り部たちの体験を元にした教科書づくり等事業の所期の目的を達成したため、事業を終了する。 | 地域振興部 |
| 534 | 熊野古道CS調査事業費 | | 2,000 | 0 | -2,000 | 熊野古道への来訪者を対象とした満足度調査を実施する平成16年度単年度事業のため、事業を終了する。 | 地域振興部 |
| 534 | 「尾鷲ヒノキ」で熊野古道関連製品をつくらう! 事業費 | | 780 | 0 | -780 | 今後は産・官・学・市民の連携強化による取組への支援に事業を特化して行うため、当事業としては終了する。 | 地域振興部 |
| 【541 快適な都市環境の整備】 …… 資料(1)の頁(P.113) | | | | | | | |
| 541 | 下水道経営改善事業費 | | 3,550 | 0 | -3,550 | 各種データの集計及び課題の分析が終了し、事業の目標が達成されたので、廃止する。 | 県土整備部 |
| 【640 人材育成の推進】 …… 資料(1)の頁(P.133) | | | | | | | |
| 640 | 新人事システム開発費 | | 51,083 | 0 | -51,083 | システム開発が終了したため、事業を廃止する。 | 総務局 |
| 【700 行政委員会】 | | | | | | | |
| 700 | 水面総合利用調整推進事業費 | | 369 | 0 | -369 | 2カ年事業の終了に伴い、廃止する。 | 海区漁業調整委員会事務局 |
| 合 計 | | | 4,233,737 | 0 | -4,233,737 | | |